「みらい」 MR08-02 海面乱流フラックス

最終更新日: 2014-03-06

ReadMe 観測データ

航海番号: MR08-02
海面乱流フラックス: Processed (PI)
データポリシー: JAMSTEC
観測データ項目:
サイエンスキーワード:

データの概要

みらいのフォアマストに設置した乱流フラックス計測装置で得られた大気乱流データから，渦相関法で計算した海面乱流フラックス。
航海中の連続データから10分毎に渦相関法で計算したものに品質管理を行い，1時間単位で時間平均したもの。
海面で交換される熱エネルギーとしての顕熱フラックス，潜熱フラックスの値(W/m2)を示す。

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/MR08-02_all.pdf

データのご利用にあたって

データ責任者

塚本　修（岡山大学）

データの利用制限

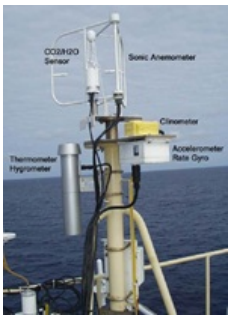
渦相関法による海面乱流フラックスの算定手法はまだ確立したものではない。データの品質管理についても現段階にでの結果であることを理解してください。

引用方法

特になし

観測機器

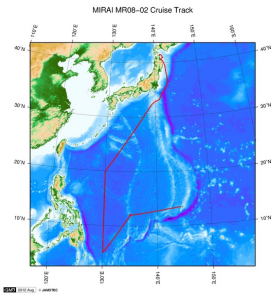
機器名:
乱流フラックス計測装置
機器の概要:



データフォーマット

CSVファイル
年月日　時刻（UTC), QH(顕熱フラックス；W/m2)，QE(潜熱フラックス；W/m2)
タイムスタンプは1時間の初めの正時を表す。
'999.9'は品質管理による欠測を示す。

関連情報



拡大図

MR08-02
船舶名: みらい
期間: 2008-05-26 - 2008-06-30
主席/首席: 米山　邦夫 （海洋研究開発機構）
プロジェクト名: [季節内変動（MJO）の観測研究]
課題名:　▶ 熱帯域における大気海洋相互作用に係る観測研究

更新履歴

2014-03-06	観測データを登録しました。
2012-10-27	観測データを登録しました。

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology

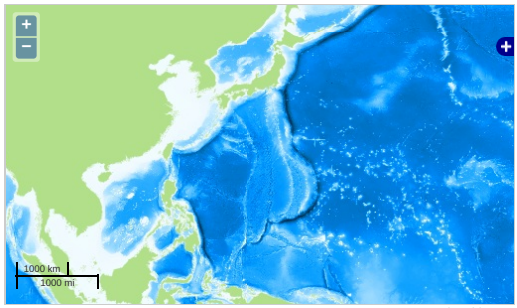
「みらい」 MR08-02 海面乱流フラックス

最終更新日: 2014-03-06

ReadMe 観測データ

航海番号: MR08-02
海面乱流フラックス: Processed (PI)
データポリシー: JAMSTEC
観測データ項目:
サイエンスキーワード:

観測位置



Imagery reproduced from ...

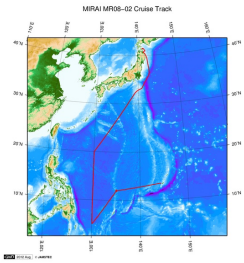
… 測線 … 航跡 … 観測点、潜航点、掘削点

データリスト

バスケットに追加

ファイル名
MR08-02_flux.csv

関連情報



拡大図

MR08-02
船舶名: みらい
期間: 2008-05-26 - 2008-06-30
主席/首席: 米山　邦夫 （海洋研究開発機構）
プロジェクト名: [季節内変動（MJO）の観測研究]
課題名: ▸ 熱帯域における大気海洋相互作用に係る観測研究

更新履歴

2014-03-06	観測データを登録しました。
2012-10-27	観測データを登録しました。

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and Technology